

擧

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 10月25日(金) Vol.25

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に

「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

合唱コンクールまでの道

合唱コンクール当日、全校生徒が歌う曲「時を越えて」。17日(木)、生徒会引継ぎ式が予定より若干早く終わったところで、初めて、全校生徒で合わせて演奏しました。



体育館には、初めて合わせたとは思えないような、素晴らしい歌声が響きました。声にまとまりがあり、ハーモニーも美しく、口もよく開いていて、堂々としたものでした。

私たち教職員は、生徒に「本番で力を発揮するためには、日頃の準備や練習が大切だよ」と伝えています。今回の合唱は、本番ではないものの、まさしく日々の練習や授業での成果が表れていました。

指揮者、伴奏者への拍手、前奏が始まってからの意欲の高まり、生徒の表情、どれも温かみがあり、居心地のよい雰囲気でした。

生徒の演奏に聴きほれながら周囲を見回すと、歌っている生徒を、先生たちが笑顔で見守っていました。ともに、この空間にいられることが、とても幸せに感じました。

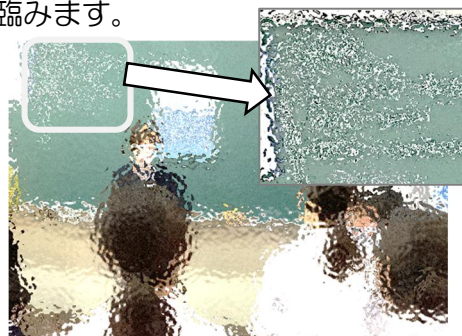
本番まであとわずか。各学級が、こだわって、磨き上げて、本番に臨みます。



【音楽の授業で、腹筋を鍛えてウォーミングアップ中の3A】



【2Aはピアノを囲んでお互いの表情や響きを確認しながら練習中】



【自分たちで予定を立てて、計画的に練習に取り組む1A】



【3Bの男子パートに担任の先生も参加して、一緒に歌っています】



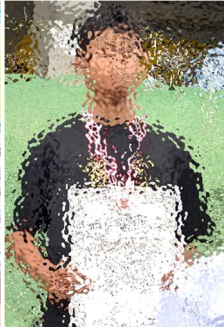
【よく口が開いている2B。手拍子を叩いて、リズムを合わせています】



【気付いた点などを互いに出し合って、歌詞ポスターにどんどん書き込む1B】

新人戦で歩んできた道

9月中旬から先週末まで、運動部の「秋の新人戦」が行われ、本校の各部も、全力で戦ってきました。



【陸上部・〇〇さんが1500m走で第5位入賞。〇〇さんは100m走で第3位入賞を果たし、県大会に進んで第2位入賞。南関東大会への出場が決まりました】



【女子テニス部・個人戦は2年生ペアが3回戦まで進出。県大会まであと一歩でした。残暑の厳しい中、選手も応援も、積極的に頑張りました】



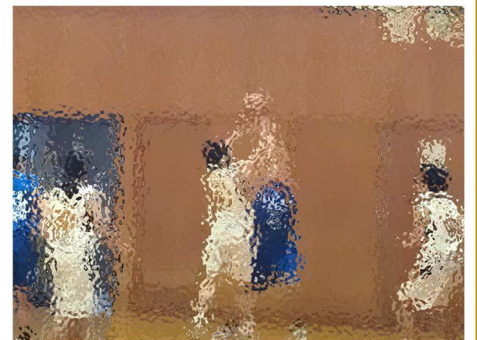
【男子テニス部・個人戦は2年生ペアが県大会に出場。一回戦で惜敗したものの、声を出し、励まし合って元気にプレーしました】



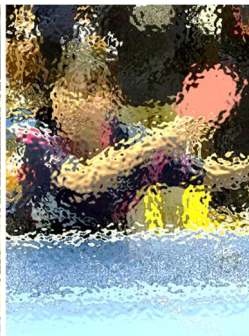
【バレー部・予選リーグで1勝しました。残念ながらトーナメント進出は逃しましたが、次につながる試合でした】



【サッカー部・郡4強を目指して臨んだ勝負は、惜しくも敗退。声出しやポジティブな声かけが活発になりました】



【バスケ部・1年生も出場し、2年生とともに必死に頑張りました。惜しくも初戦敗退。諦めず頑張ってください】



【卓球部・団体戦は惜しくも県を逃しましたが、個人戦シングルスでは、〇〇さん(郡16強)、〇〇さん(郡8強)、〇〇さん(郡8強)の3名が、県大会に出場します。みんなの思いを背負って、頑張ってください】

戦う前から「負けてもいい」と思っている人はいません。どんな相手であろうと、戦うからには強気で、全力で臨むものです。それでも、中台の体育館より大きな会場、迫力のある相手校の応援、なんだか強そうに見える対戦相手など、大会に出ると、普段と全く違う雰囲気、緊張したり、圧倒されたりすることが、よくあります。

そんなとき、大切なのは「平常心」です。

「慌てない」「落ち着く」「声を出す」などと自分に言い聞かせ、汗を拭いたり、深呼吸したり、軽くストレッチしたりして、「平常心」を取り戻すようなルーティンがあるとよいですね。

本棚づくりへの道



1年生は、前期課程の技術科で、本棚づくりに取り組みました。新しい木材の香りが広がる中、誰もが、自分の手元に集中して真剣に取り組んでいました。「この角の丸みを、頑張って削ったんです」「ここは小物を入れようと思っています」などと声を弾ませて話す人もいて、完成を目指して、ワクワクしている様子が伝わってきました。できあがった時の感動を忘れずに、末永く愛用してほしいものです。